

9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせ アロマキャンドルの無料配布を実施

～家族や身近な人と語り合うきっかけに～

「ネットワーク調剤 アップル薬局、オレンジ薬局、あつぷる介護グループ」を運営する有限会社ネットワーク調剤(福島県福島市・代表:小野寺大樹)は、9月21日の「世界アルツハイマーデー」に合わせ、アロマキャンドルの無料配布を行います。

当日は全国各地で認知症啓発のためにシンボルカラーであるオレンジ色のライトアップが行われます。弊社ではライトアップに加え、独自にアロマキャンドルを薬局及び介護施設で合計400個無料配布し、キャンドルにオレンジ色の炎を灯して香りも楽しみながら、家族や身近な人と語り合っていただく場を提供いたします。



■(有)ネットワーク調剤 アルツハイマーデーイベント概要

オレンジライトアップ期間:2021年9月10日(金)～ 9月30日(木)

アロマキャンドル無料配布:2021年9月10日(金)～9月30日(木)

配布数:400個(なくなり次第終了)

実施店舗

オレンジ薬局 湯本南店 / アップル薬局 八木田店 / アップル薬局 保原店 / アップル薬局 掛田店

サービス付き高齢者向け住宅 あつぷるつりー掛田 / 認知症対応型通所介護 あつぷるの「庭」

居宅介護支援事業所あつぷる / アップル介護サービス

■高齢者と共に配布キットを作成

今回の弊社の取り組みに共感して頂いた認知症デイサービスのご利用者や高齢者専用住宅にお住まいの方々と共に配布キットを作成いたしました。手先を動かすことは脳への刺激となり認知症予防や生活機能向上が期待できると言われています。



■新型コロナウイルス感染症による認知症への影響

新型コロナウイルス感染症の流行は、特に高齢者において、人との会話などコミュニケーションの機会を減らし、社会的孤立や孤独を招き、認知症の発症や進行リスクを高めると言われております。実際に、広島大学による調査では、新型コロナウイルス感染症の流行によって、「約38%の認知症患者に何らかの影響がみられ、なかでも認知機能や日常生活動作の低下が認められた」という結果が出ております。認知症発症以前からも含めた良好な家族関係が、家族での認知症ケアや早期発見において重要なポイントとなるため、コロナ禍での家族間のコミュニケーション不足は、家族での認知症のケアや早期発見にも大きな影響を与えていると言えます。

■高齢者の4人に1人！ 認知症及びMCIについて

MCI(軽度認知症障害)とは日常生活に支障がない状態で正常と認知症の間を指します。進行すると認知症の発症が高まると言われています。一方で早期に対応することで回復したり発症が遅延することがあるため、MCIのうちに対策を行うことが重要です。

現在、日本では認知症とその予備群とされるMCIの人口を合わせると、65歳以上の4人に1人が該当すると言われております。福島県内でも約14万人となり、その数は福島市の人口の約半分に相当します。

■世界アルツハイマーデーとは

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、2012年からは9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

認知症のシンボルカラーである「オレンジ」は、江戸時代に活躍した陶工・酒井田柿右衛門が、柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵陶器が、海外で高い評価を受けたことを受けて、認知症の理解も日本から世界に広く知れ渡ることへの願いが込められています。

■会社概要

商号： 有限会社ネットワーク調剤

設立： 平成4年3月3日 代表者： 代表取締役 小野寺大樹

所在地： 〒960-0102 福島県福島市鎌田字卸町15-4 ウィル福島第5ビル2F

TEL： 024-552-6636 FAX：024-552-6637

資本金： 800万円 従業員数：40名

事業展開：調剤薬局 県内4店舗・介護サービス事業 県内5店舗(2020年11月)

会社 URL：<https://networkyouzai.com/>

この件に関するお問い合わせ

担当：介護事業部 部長 安倍 TEL 080-1686-1570